

副専攻名 エコノミクス

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

経済理論・統計学・数量分析・経済政策の策定と適用方法を学ぶ専門科目群に加えて、世界各地の社会や経済を学ぶ専門科目群を幅広く配置する。この中から学生は、各自の興味に応じて自主的に履修計画を作成することが出来る。

副専攻の学習成果

- 幅広い教養を身につけ、複眼的に現代社会を視る目を養う。
- 経済学・経営学を学ぶに必要な基礎的な考え方や分析手法を修得する。
- 市場経済のしくみと政府の役割を理解する。
- 国際経済、国際社会の動向および外国経済事情に対する理解を深める。
- 現代経済社会が形成されるに至った過程及び背景を理解する。
- さまざまな経済学説や理論を修得する。
- 国際社会、日本社会、地域社会が抱える諸問題を理解し、解決のための政策立案能力を養う。
- 将来、社会の一員として働くことの意識を高めるとともに、キャリア形成のための基盤を形成する。
- 課題を発見し、自ら調べ、解決策を導き出す能力を培う。
- さまざまな情報源(日本語以外で発信されているものも含む)から適切な情報を取捨選択し、有益に活用する能力を養う。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学年	開講期	
			前期	後期
13501	基礎統計学	2～4		
13502	マクロ経済学Ⅰ	2～4		
13503	ミクロ経済学Ⅰ	2～4		
45100	マクロ経済学Ⅱ	2～4		
45101	ミクロ経済学Ⅱ	2～4		
45102	政治経済学	3～4		
45103	計量経済学	3～4		
45104	情報科学概論	2～4		
45105	実験経済学	3～4		
45106	都市経済学 ※	2～4		
45107	金融論	2～4		
45108	財政学	2～4		
45109	公共政策論 ※	2～4		
45110	地方財政論 ※	2～4		
45111	地方財政分析論 ※	3～4		
45112	地域経済学 ※	2～4		
45114	消費生活経済論	2～4		
45115	環境経済論Ⅰ ※	2～4		
45116	環境経済論Ⅱ ※	2～4		
45117	環境経済政策論Ⅰ ※	2～4		
45118	環境経済政策論Ⅱ ※	2～4		
45119	農業経済論Ⅰ ※	2～4		
45120	農業経済論Ⅱ ※	2～4		
45121	農業政策論Ⅰ ※	2～4		
45122	農業政策論Ⅱ ※	2～4		
45123	社会政策論Ⅰ ※	2～4		
45124	社会政策論Ⅱ ※	2～4		
45127	社会保障論 ※	2～4		
45128	社会福祉行政論 ※	2～4		
45129	福祉計画論 ※	2～4		
45200	世界経済論	2～4		
45201	グローバル・エコノミー	2～4		
45202	アジア経済論	3～4		
45203	国際金融論 ※	2～4		
45204	国際金融史 ※	2～4		
45205	国際経済学ⅠE ※	2～4		
45206	国際経済学ⅡE ※	2～4		
45207	国際政治経済論 ※	2～4		
45208	国際公共政策論 ※	2～4		
45209	比較地域経済論 ※	2～4		
45210	国際貿易論ⅠE ※	2～4		
45211	国際貿易論ⅡE ※	2～4		
45212	国際開発論ⅠE ※	2～4		
45213	国際開発論ⅡE ※	2～4		
45214	アジア経済史AⅠ ※	2～4		
45215	アジア経済史AⅡ ※	2～4		
45216	アジア経済史BⅠ ※	2～4		
45217	アジア経済史BⅡ ※	2～4		
45218	日本経済史	2～4		
45219	社会言語学 ※	2～4		
45220	対照社会言語学 ※	2～4		

・授業科目の内容および開講期は、Webシラバスでご確認ください。

・※の付いた科目は、経済学類以外でも同名科目で開講されますが、経済学類以外の科目を履修登録しても修了要件には含まれません。履修登録時は、十分ご注意ください。